

アデノイド肥大症

アデノイドは、鼻の奥にある扁桃腺の事で、口を開けてみえる扁桃腺の事ではありません。

アデノイドは5才位迄大きくなります。アデノイドが大きくなりすぎた状態を“アデノイド肥大症”といいます。“アデノイド肥大症”があると次の様な症状が出ます。

鼻の奥がふさがるために、鼻で呼吸ができなくなり、“いびき”をかく様になります。

治りにくい中耳炎の原因になります。

呼吸がさまたげられるために熟睡ができなくなり、“おねしょ”の原因になります。

頭痛の原因になり、注意力が散漫になります。

歯ならびが悪くなり、口で呼吸するようになります。

“アデノイド肥大症”があっても、必ず手術が必要だというわけではありません。次の様な時には手術を考えたほうが良いでしょう。

普通の治療では鼻炎がなおらない時。

急性中耳炎をくりかえす時。

滲出性(しんしゅつせい)中耳炎が治らない時。

鼻づまりのために、夜間の睡眠がさまたげられる時。

注意力が散漫になり、勉強にさしつかえる時。

アデノイド肥大の手術は次の様な方法で行います。

全身麻酔で行います。入院約1週間です。(入院可能な病院を御紹介します)。

5才以上になってから行われるのが普通です。

アデノイド肥大は直接生命に関係する病気ではありません。我々耳鼻科医は手術について、専門医の立場から意見を申し上げるだけです。“手術を受けるかどうか”を、最終的に決断するのは、あくまでも御両親だという事を御了承ください。

矢野耳鼻咽喉科
医学博士

藤沢市善行 1-25-11
日本耳鼻咽喉科学会専門医
日本耳鼻咽喉科学会専門医
日本耳鼻咽喉科学会専門医

8 1 3 5 4 1
矢野 潮
矢野 ゆかり
矢野 さゆり